

研修生及び実習生の抗体保有調査のお願い

病院内での実習は患者から感染症に曝露する機会が多だけでなく、研修生及び実習生から患者に感染を引き起こす可能性があります。これらの感染症を予防するために、実習前に種々の感染症に対する自分自身の免疫抗体価を確認し、免疫抗体価が陽性でない場合にはワクチン接種をして抗体を獲得しておく必要があります。

このことから、当施設では感染対策の一環として、職員の流行性ウイルス感染症に対する免疫保有の確認とワクチン接種の推進に努めています。当施設で実習される方々にも、実習開始前に下記の検査結果の提出をお願いしています。また、抗体検査で陽性と判定されない場合は、免疫獲得のため、ワクチン接種を受けられますようお願い致します。

1. 流行性ウイルス抗体価検査

- 1) 麻疹
- 2) 風疹
- 3) 流行性耳下腺炎
- 4) 水痘

2. 結核

- 1) T-SPOT、あるいは QFT 検査、もしくはツベルクリン反応検査
- 2) 胸部 X-P 検査

3. B 型肝炎ウイルス (HBV)

- 1) HB s 抗体検査

4. インフルエンザ流行シーズン中の場合はインフルエンザワクチン接種

・抗体保有調査書は別紙 1 を参照してください。なお、調査項目に該当していれば様式は問いません。

地方独立行政法人広島市立病院機構
広島市立北部医療センター安佐市民病院

広島市立北部医療センター安佐市民病院研修生及び実習生の抗体保有調査書

氏名： _____

1. 流行性ウイルス抗体価検査結果

	抗体検査結果	抗体検査後のワクチン接種
麻疹	検査方法：E I A・その他（ ） 結果：	接種日 年 月 日
風疹	検査方法：E I A・その他（ ） 結果：	接種日 年 月 日
流行性耳下 腺炎	検査方法：E I A・その他（ ） 結果：	接種日 年 月 日
水痘	検査方法：E I A・その他（ ） 結果：	接種日 年 月 日

*結果は数値と陽性、擬陽性、陰性を記入してください。

*抗体陰性及び擬陽性者は、ワクチンを接種することが望ましい。

2. 結核

T-SPOT	QFT	数値（ ）	陽性	擬陽性	陰性
ツベルクリン反応		強陽性	中等度陽性	弱陽性	陰性

胸部レントゲン写真異常の有無 < 有 ・ 無 >

(異常所見：*異常を認めた場合に記載してください。)

3. HB_s 抗体の有無 < 有 ・ 無 >

上記、間違いのないことを証明致します。

年 月 日

施設・学校名 _____

施設・学校責任者 _____